

# アメダスデータを利用した防除適期の予測

※各地のアメダス地点のデータをもとに、クワシロカイガラムシ次世代のふ化最盛日を予測した結果です。  
皆さんの茶園の防除適期と比較するためには、次ページも参考にしてください。

**表-1 各地のクワシロカイガラムシのふ化最盛日の予測と防除適期の目安**

予測基準地点名	標高(m)	第2世代 ふ化最盛予測日	防除適期の目安
浜松	32	7月3日	7月5日 から数日間
浜松(天竜)	53	7月7日	7月9日 から数日間
浜松(佐久間)	135	7月12日	7月14日 から数日間
磐田(福田)	3	7月9日	7月11日 から数日間
御前崎	45	7月10日	7月12日 から数日間
牧之原	191	7月14日	7月16日 から数日間
静岡空港	132	7月11日	7月13日 から数日間
川根(川根本町)	290	7月18日	7月20日 から数日間
静岡	14	7月3日	7月5日 から数日間
静岡(清水)	3	7月6日	7月8日 から数日間
吉原(富士)	65	7月8日	7月10日 から数日間
三島	21	7月4日	7月6日 から数日間
松崎	4	7月9日	7月11日 から数日間
石廊崎	55	7月11日	7月13日 から数日間
稲取	130	7月14日	7月16日 から数日間
網代	67	7月10日	7月12日 から数日間

(予測実施日: 6月19日 )

※ 予測実施日～ふ化最盛予測日までの気温は平年値(1991～2020年の平均気温)を使用して予測しています。

**薬剤防除を実施する際には、地域の防除規制や周辺への飛散防止に注意しましょう。**

# あなたの茶園の防除適期は……？

\* 予測基準地点と自分の茶園の標高差から、ふ化最盛日を補正してください(表-2参照)。

表-2 予測基準地点からの標高差とふ化最盛予測日との関係(おおよそのイメージ)

基準地点との標高差(m)	-100	～	-80	～	-60	～	-40	～	-20	～	20	～	40	～	60	～	80	～	100
予測日からの補正日数(日)	-5		-4		-3		-2		-1	0	1		2		3		4		5

\* 最寄りの基準地点と標高の差を参考に、ふ化最盛予測日が近づいたら、ほ場ごとのふ化卵塊率を調べましょう。

表-3 クワシロカイガラムシのふ化卵塊率と防除適期初日(半数ふ化卵塊率60%)までの日数

ふ化卵塊率(%)	10	20	30	40	50	60	70	80	90
防除適期 までの日数	6	5	5	4	3	3	2	2	1

## ( 参 考 )

茶業研究センター(標高190m)での

クワシロカイガラムシふ化最盛日

	第1世代	第2世代	第3世代	
2015年	5月20日	7月25日	9月19日	
2016年	5月14日	7月19日	9月8日	
2017年	5月23日	7月24日	— <sup>1)</sup>	
2018年	5月14日	7月18日	9月11日	
2019年	5月21日	7月28日	—	
2020年	5月18日	—	—	
2021年	5月14日	7月19日	9月9日	
2022年	5月14日	7月20日	9月9日	
2023年	5月8日	7月17日	9月7日	
2024年	5月8日	7月14日	9月6日	
2025年	5月16日	7月15日	—	

平 年 <sup>2)</sup>	5月15日	7月20日	9月10日
-------------------	-------	-------	-------

1) 雌成虫が捕れず、不明。

2) 過去10年のふ化最盛日の平均。

注：防除最適期は、上記ふ化最盛日の2～5日後です。

## <データ利用上の注意点>

- 同一地域、同一ほ場でもふ化時期にばらつきがあるため、実際のふ化状況を適宜確認願います。
- 第2世代、第3世代のふ化最盛予測日については、牧之原は前世代の実際のふ化最盛日を調査しているため、精度の高い予測が可能です。一方、そのほかの地点は、前世代のふ化最盛日が不明であるため大まかな目安であり、半数ふ化卵塊法や粘着トラップ(前の項目参照)などにより各茶園で調査をお願いします。